

産総研ペロブスカイト太陽電池 成果報告会2024

日時：2024年11月19日（火）
13:00-18:00

現地開催のみ(定員200名)

主催：
国立研究開発法人産業技術総合研究所
エネルギー・環境領域
ゼロエミッション国際共同研究センター (GZR)
再生可能エネルギー研究センター (RENRC)

会場：東京ミッドタウン日比谷
BASE Q HALL
(東京都千代田区有楽町1-1-2)

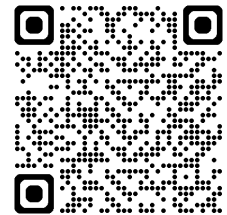
ペロブスカイト太陽電池 (PSC) は次世代型太陽電池として軽量フレキシブル等の特長に加えて、従来型結晶シリコン太陽電池とは異なるサプライチェーンが想定されることから、異業種参入が期待されている。政府はグリーンイノベーション (GI) 基金事業による技術開発を2021年度にスタートさせ、実用化を推進している。本成果報告会では、産総研におけるGI基金の研究成果を中心に、広く一般に向けたPSC関連の成果発信を行う。なお、現場の研究者と直接コミュニケーションを取る機会を設けることを目的に、最後にポスターセッションを行う。

プログラム

- 13:00 開会挨拶：
小原 春彦 (産総研 上級執行役員／エネルギー・環境領域長)
- 13:05 来賓ご挨拶：
山田 宏之 氏 (NEDO 再生可能エネルギー部 部長)
- 13:10 特別講演：次世代型太陽電池戦略について
妙中 駿之 氏 (資源エネルギー庁 新エネルギー課 課長補佐)
- 13:30 ペロブスカイト太陽電池の実用化に向けた
研究開発と技術課題
村上 拓郎 (産総研GZR 研究チーム長)
- 13:55 一般講演Ⅰ：
ペロブスカイト太陽電池の高耐久性ホール輸送材料の開発
小野澤 伸子 (産総研GZR 主任研究員)
正孔輸送材への添加剤による新機能
～自発的ペロブスカイト表面安定化～
西村 直之 (産総研GZR 主任研究員)
大面積化に向けてブレードコート法を導入した
ペロブスカイト太陽電池の開発
山本 晃平 (産総研GZR 主任研究員)
ペロブスカイト太陽電池のレーザー加工技術開発
奈良崎 愛子 (産総研電子光基礎研究部門 総括研究主幹)
- 14:50 (休憩)
- 15:05 一般講演Ⅱ：
ペロブスカイト太陽電池の発電性能評価技術の開発
吉田 正裕 (産総研RENRC 研究チーム長)
ペロブスカイト太陽電池の劣化分析技術の開発
太野垣 健 (産総研RENRC 上級主任研究員)
ペロブスカイト／結晶シリコンタンデム太陽電池
における接合界面技術の開発
松井 卓矢 (産総研RENRC 研究チーム長)
DMFフリーインクと真空クエンチ法による
ペロブスカイト太陽電池の作成と評価
望月 敏光 (産総研RENRC 主任研究員)
- 16:00 招待講演：TW時代に向かう太陽光発電
一木 修 氏 (資源総合システム 代表取締役)
- 16:45 閉会挨拶：
吉野 彰 (産総研 フェロー／GZR研究センター長)
- 16:50 ポスターセッション

参加登録

下記よりご登録ください。
<https://aist-psc2024.jp/>



登録締切

2024年11月12日（火）

※定員に達した時点で締め
切らせて頂きます。
※会場へお越しの際はお名刺
2枚ご持参ください。

連絡先

産総研PSC成果報告会2024
事務局

E-mail:
aist-psc2024@intergroup.co.jp